

令和3年度豊中市PTA連合協議会・第7回役員会

Think Different 2021

～夢を叶える、未来のために今できることにチャレンジしよう！～

11月22日（月）19時～@教育センター

次第

（進行：社会教育課）

1. 会長あいさつ 吉田会長
2. 単P予算での学校トイレ清掃 お掃除本舗鷺谷代表取締役社長
3. 各ブロックより報告
 - 小学校北部ブロック 水野ブロック長
 - 小学校東部ブロック 内村ブロック長
 - 小学校中部ブロック 仙崎ブロック長
 - 小学校南部ブロック 瀧川ブロック長
 - 中学校北部ブロック 森ブロック長
 - 中学校南部ブロック 柴副ブロック長
 - 副会長会 竹田委員長
4. 教育委員会より報告 道上教育監
5. 議題案件
 - ・大阪府PTA協議会の団体（単P）表彰
 - ・2/5（土）PTA大会の概要
6. その他
 - ・役員から質疑応答
 - ・事務局から連絡
 - ・次回開催日程の確認 月 日（ ）19時～教育センター
7. 閉会あいさつ 会長代行

こうやってPTA会長やれてることをサンキューと言わなかったら、何がサンキューなんだって感じ。そういう気持ちがあればあるほど、いいPTA活動をしたいなって強く思う。

N.YOSHIDA

こうやって現役でやれてることをサンキューと言わなかったら、何がサンキューなんだって感じ。そういう気持ちがあればあるほど、いいライブをしたいなって強く思う。

E.YAZAWA

豊中市 PTA 連合協議会・第7回役員会 議事概要

開催日時：11月 22 日（月）19 時～21時15分

開催場所：教育センター研修室

出席者：〈豊中市 P T A 連合協議会〉（以下、「連 P」という）

吉田会長（庄内さくら）、仙崎会長代行（豊島）、田中会長代行、
伊関会計（桜塚）、中尾広報委員長（島田）、
竹田副会長会委員長（16中）、山本副会長会副委員長（15中）、
後藤生活安全委員長（13中）、水野生活安全副委員長（刀根山）、
松田顧問（11中）、小山4中PTA会長
〈豊中市教育委員会〉
道上教育監、岡本学び育ち支援課長、津田学び育ち支援課主幹、
江川学校給食課長、大澤社会教育課長、島津副主幹、佐々本主査

○次第

1. 会長あいさつ

吉田会長から、11月は連P行事が続き、11日に副会長会情報交換会、18日に市長タウンミーティング、19日に広報紙コンクール表彰式が行われ、全てに出席した。情報交換会は副会長会から、タウンミーティングは出席役員から報告・感想をいただきたい。日本PTA全国協議会主催の広報紙コンクール表彰式は東京で開催され、レイアウト賞を受賞した11中PTA役員様とともに庄内さくら学園PTAは日本PTA全国協議会長賞を受賞し、出席している他府県のPTA役員様とも情報交換をしてきた旨、挨拶があった。

後藤生活安全委員長から、単Pでの取り組みや活動を紹介し市長から感想をいただいて豊かな時間を持てた旨、発言があった。

伊関会計から、市長から2学期の開始時期等の質問もあり保護者代表として回答する等、相互的なフランクな会話が続いた旨、発言があった。

2. 単P予算での学校トイレ清掃

吉田会長から、市長タウンミーティングの場でも学校トイレの老朽化が話題に上がったが、数校の単Pで実施されている学校トイレ清掃の委託について、本日はお掃除本舗様にお越しいただいたので、代表の鷺谷様から情報提供いただきたい旨、紹介があった。

鷺谷様から、家庭等のトイレ設備の充実度の反面、学校トイレの老朽化が問題になっていて、ひどい場合には学校でのトイレ使用を我慢する等、学習や運動する上でも心身に悪影響を及ぼすと考えられる。お掃除本舗では手作業で丁寧な清掃作業を心掛け、様々な依頼先のトイレをきれいに実践している。東泉丘小・3中・9中・17中・18中のPTAから依頼を受けて、各校のトイレを清掃し好評の声をいただいている。また、お掃除教室等を開催して、清掃方法はもちろん、清掃を通して心を安

らげてもらったり、汚れへの気付きから考える力を養ったり、清掃教育的な講義も行っている旨、情報提供があった。

吉田会長から、予算取りや工事に関して教育委員会だけで執行できないことは理解しているが、予算が決まれば、その予算内で各校のPTAが業者選定し、各校がしたい時期にトイレ清掃・改修ができるようにならないか、発言があった。

道上教育監から、公金の執行ということでの透明性の観点から、市のルールに則って工事発注する流れになる。できる限りスピード感をもって対応したい旨、回答があった。

吉田会長から、興味のあるPTAは改めて連絡先交換等をしていただきたいと思う旨、発言があった。

3. 各ブロックより報告

山本副会長会副委員長（中学校北部ブロック）から、ブロック研究大会として11月20日（土）に講演会をリアル（30名）とオンライン（100名）のハイブリッド開催で実施した。講演内容への好評の声とともに、オンライン開催で良かったとの多数の声をいただいた旨、報告があった。

後藤生活安全委員長から、81歳の講師の先生はNHKでも取り上げられていて、子育てのヒントがいっぱい詰まった講演だった旨、報告があった。

小山4中PTA会長（中学校南部ブロック）から、庄内さくら学園PTAでは総会の回答について、「異議のある場合のみ提出ください」という方法を取っていて集計等の負担軽減になっている事をブロック内で共有しているが、連Pでも周知したい旨、報告があった。

仙崎会長代行・小学校中部ブロック長から、「ブロック会長会での情報交換のおかげでキャンドルナイトを実施できた」というPTA会長から感謝の声をいただき、改めてブロック会長会の必要性を痛感した旨、報告があった。

竹田副会長会委員長から、11月11日に教育センターに集まって情報交換会を開催した。吉田会長、仙崎会長代行、伊関会計、民野13中PTA副会長に事例発表いただき、多数の質問等、とても反響が大きかった旨、報告があった。

併せて、終了後のグーグルアンケートでも好評の感想をいただいた。グループ討議の時間が持てず質問などご用意されていた方々に、この場をお借りしてお詫びしたい。随時、問合せたい内容があれば事務局を通じて対応させていただきたい。また、来年度の副会長会の開催方法について、全体開催かブロック開催かで意見が分かれたが、どちらの良さもあり、今後の検討課題としていきたい旨、報告があった。

吉田会長から、単Pの成功事例の発表もあり、PTAに前向きな参加者が活発な情報交換をできた旨、発言があった。

中尾広報委員長・小学校南部副ブロック長から、ブロック会長会の必要性を再認識しているが、会長会を開催できなかったことでブロック再編の議論が遅くなった。なので、前回の役員会で決定したブロック再編で高川小・小曾根小が御堂筋沿線ブロックに配置されたが阪急沿線ブロックに変更してほしい旨、報告があった。

仙崎会長代行から、数回の役員会で議論後、前回の役員会で承認を得たものだが、可能な範囲で調整の検討をしたい旨、発言があった。

4. 教育委員会より報告

津田学び育ち支援課主幹から、学び育ち支援課が行っている事業の一つに放課後の居場所づくりがある。今後、本事業の体育館の使用や三季休業期間の利用、実施する学校数を増やす等の拡充を考えている。また、夏季休業中の学校プール開放事業も居場所づくりの事業の一環として、来年度から委託業者による全小学校での運営を考えている旨、報告があった。

小山4中PTA会長から、単Pのプール開放委員の選出の時期もあるので、できる限り早い時期に詳細を教えてほしい旨、発言があった。

岡本学び育ち支援課長から、予算が決定しだい早急に情報提供したい旨、発言があった。

伊関会計から、子ども達にどのような効果があるか質問があった。

津田学び育ち支援課主幹から、現在も子どもにとって充実した時間や場を提供し、生き生きとした時間を過ごしているが、より一層拡充できるよう努力したい旨、回答があった。

江川学校給食課長から、現在、選択制で実施している中学校給食について、令和4年度（2022年度）2学期から全員給食を導入する。主食と副食一品を食缶形式に変更し、温かい給食の提供や生徒にあった食事量の調節を可能とする。また、現在の前払い制から後払い制に変更する旨、情報提供があった。

道上教育監から、以下の内容について報告があった。

- ・感染者数が減っている状況ではあるが、未だ児童生徒・教職員のPCR検査は続いており、学校生活での感染症対策は今後も緩めることはなく、徹底させたい。
- ・宿泊を伴う行事や学校行事等の開催について、教育委員会から開催方法の方向性を示しているが、今後も学校との情報共有を深めコロナ対策での開催方法の連携を取りたい。
- ・行政からの情報提供について、予算の確定状況によって詳細までのお知らせの可否がある事をご理解いただきたい。

5. 議題案件

- ・大阪府PTA協議会の団体（単P）表彰

事務局から、大阪府PTA協議会から団体（単P）表彰の文書が届き、豊中市から小中学校の表彰推薦が可能で、表彰校は1月15日（土）表彰式で受賞がある旨、説明があった。

併せて、前回までの役員会でプレゼンいただいた桜塚小PTAと13中PTAの表彰推薦が決定しているので、本日は豊島小PTAのプレゼンをお願いしたい旨、発言があった。

仙崎会長代行から、豊島小PTAの活動について、以下の内容のとおり報告があった。

単P内の委員会の垣根を越えて、運営メンバー全員が「輪の中心」で楽しくできないかと各プロジェクトを立ち上げ、有意義な活動を行った。

①ペーパーレス化

- ・LINEアカウントを導入して、従来のPTA会員へのお手紙配布をペーパーレスで発信している。送り手と受け手が共にスムーズな情報連絡をしている。
- ・LINE WORKSを使って運営委員内の情報伝達や情報管理をペーパーレス化して円滑な情報共有をしている。
- ・広報活動をFacebookで行い、広報委員の負担軽減と会員への広い迅速な広報活動に繋がっている。
- ・「ちまたの会計」アプリを使って、円滑な会計計算を可能にして大幅な負担軽減になった。

②保険

- ・ペーパーレス化を進める中で個人情報保護の観点から、様々なリスクに対応した保険に加入している。
- ・「PTA賠償責任保険」の他にも、イベントの参加者を対象とした傷害保険にも加入している。

③秋のイベント「逃走中&バザー」

10月30日に校庭での「逃走中」「バトルウオール」等のイベント、社交ダンスのオープニング、バザー等を行い、笑顔で楽しむ子ども達の姿を見ることができ、多くの保護者や地域ボランティアの皆様から好評の声をいただいた。二部制にする等、感染症対策を徹底した。約250名の大人の協力の中、約370名の児童が参加し子どもも大人も楽しめた活動だった。

吉田会長から、桜塚小・豊島小・13中の3校を豊中市連Pの推薦校として、大阪府PTA協議会に提出する提案があり承認された。

・2/5（土）PTA大会の概要

吉田会長から、2月5日（土）PTA大会の概要について、オンラインで開催し以下のような次第と役割分担で実施する提案があり承認された。

- ①連P会長あいさつ ②市長あいさつ ③教育長あいさつ
- ④PTA成功事例発表（団体・委員会・イベント・ブロック）
- ⑤小学校会長セッション（ZOOM参加、役員と希望する会長がリアル参加）
- ⑥中学校会長セッション（ZOOM参加、役員と希望する会長がリアル参加）

- ・チラシ作成（西田・水野）
- ・アンケート作成（田中）
- ・各表彰校選考（後藤）
- ・会長セッションの質問（仙崎・伊関）
- ・記録係（竹田・山本）
- ・振り返り会（中尾）

吉田会長から、豊中市はもちろん豊中市以外からも視聴できるYouTube配信での反響は大きく好評の声をいただいたので、今年度も引き続き有意義なPTA活動にしたい旨、発言があった。

事務局から、PTA大会の開催場所を地域共生センターに決定して、予約していた文化芸術センター小ホールをキャンセルする提案があり承認された。

吉田会長から、昨年度の開催時間は13時～15時だった。今年度、少し延びるかもしれないが、役員は全ての終了時間を含めて13時～16時で予定をしていただきたい旨、発言があった。

6. その他

・役員から質疑応答

水野生活安全副委員長から、ブロック会長会の開催場所や費用について質問があった。

吉田会長から、ブロック会長会の情報交換や連Pでの決定事項への賛否の意見募集等を鑑みて会長会の必要性を認識いただきたいが、連Pから強制するものではないのでブロックで再考いただいて、できる範囲でブロックでの負担にご協力いただきたい旨、発言があった。

仙崎会長代行から、ブロックのスポーツ大会の参加者について質問があった。

事務局から、情報交換の場になり、ブロック内の単P役員や会員が参加できるようなスポーツ大会の計画書を提出いただきたい旨、回答があった。

・次回開催日程

事務局から、次回役員会の開催について提案があり、12月13日（月）19時～教育センターで「第8回役員会」を開催することとした。

7. 閉会あいさつ

田中会長代行から、連P活動の集大成であるPTA大会に向かって準備していきたい旨、挨拶があった。